

容量市場参加登録補助業務に係る外部委託  
入札仕様書

電力広域的運営推進機関

## 1. 件名

容量市場参加登録補助業務に係る外部委託

## 2. 目的

容量市場で実施予定のメインオークション（対象実需給年度：2029年度）、追加オークション（対象実需給年度：2026年度）、および長期脱炭素電源オークション（応札年度：2025年度）において、電力広域的運営推進機関（以下「広域機関」という。）が市場管理者として円滑に参加登録を受け付けるための補助業務を外部委託する。加えて、容量停止計画調整補助業務、通年で生じる補助業務および業務改善補助業務も委託対象とする。

## 3. 調達方式

一般競争入札（総合評価落札方式）で行う。

## 4. 全体スケジュールおよび委託スケジュール（予定）

- ・ 本業務委託期間は、2025年3月～2026年2月とする。
- ・ 委託業務のうち、2025年度の容量オークション（追加オークション・メインオークション・長期脱炭素電源オークション）の運營業務について、現時点の想定スケジュールは以下となる。

- ・ 3月中旬～5月中旬：追加オークション業務

- ・ 8月～10月：メインオークション業務

- ・ 10月～2月：長期脱炭素電源オークション業務

発電事業者とやり取りを行う容量停止計画調整業務は2025年11月～2026年2月を対象とし、通年で生じる補助業務および業務改善補助業務は委託期間全体を対象とする。

※委託スケジュールは、制度の状況によってスケジュールに柔軟性を持たせた仕様とする。

※委託業務の詳細は第5項に記載。

- ・ 本業務委託における容量オークションの具体的なスケジュールについては現時点で確定していないため、決まり次第連絡する。

（入札参加者は、技術審査のプレゼンテーションの際に、広域機関からの連絡期限を提示する。）

- ・ 参考までに2024年度メインオークション（対象実需給年度：2028年度）、2024年度追加オークション（対象実需給年度：2025年度）、および2024年度長期脱炭素電源オークション（応札年度：2024年度）のスケジュールを図1に記載する。

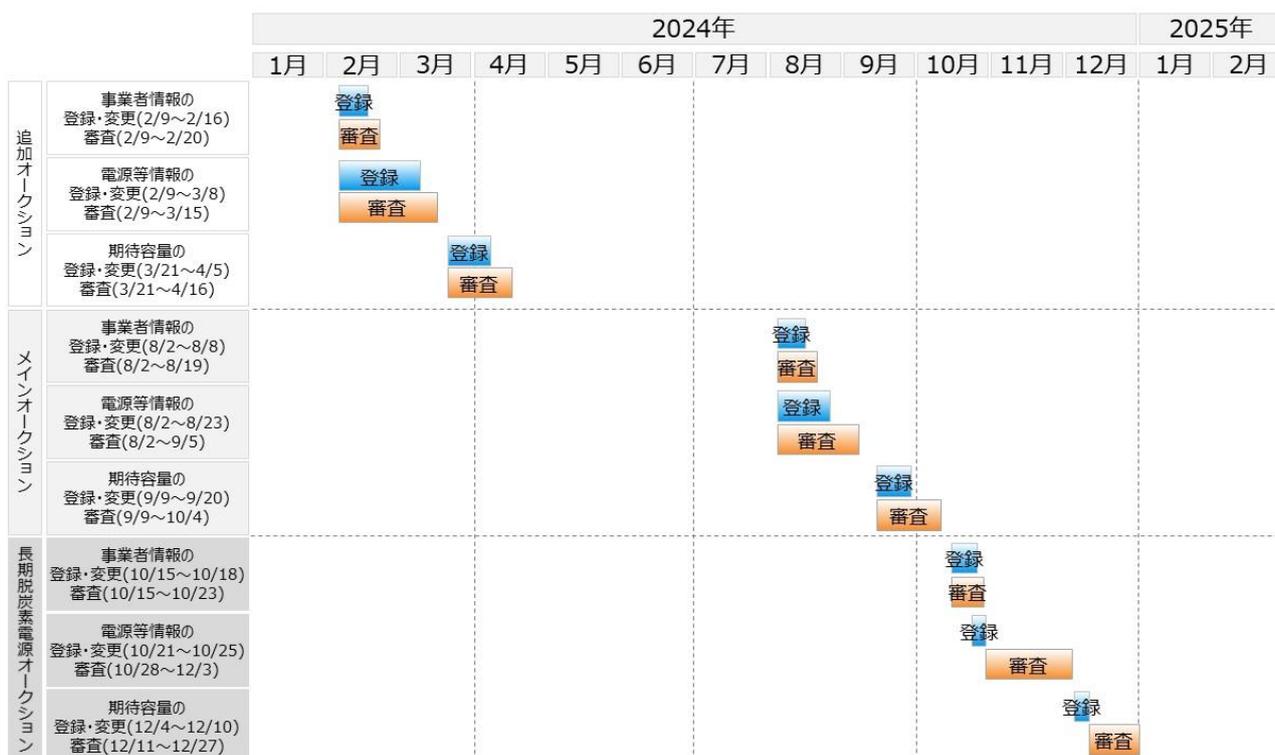


図1 (参考) 2024年度メインオークション (対象実需給年度：2028年度)、  
追加オークション (対象実需給年度：2025年度)、  
および2024年度長期脱炭素電源オークション (応札年度：2024年度) の委託業務スケジュール

## 5. 委託業務内容

本業務委託は以下の範囲となる。

- ① 委託対象とする各補助業務に係る構築業務
- ② メインオークション業務
- ③ 追加オークション業務
- ④ 長期脱炭素電源オークション業務
- ⑤ 容量停止計画調整補助業務
- ⑥ 通年で生じる補助業務
- ⑦ 業務改善補助業務

### (1) 委託業務概要

- ① 委託対象とする各補助業務に係る構築業務

補助業務の実施に向けたオペレーター向けマニュアル等の作成や環境構築に関する業務。

- ② メインオークション業務

メインオークションへの参加登録にあたり、参加登録申請者がシステムに登録した情報の登録、変更、取消申込の審査に関する補助業務。具体的な登録情報、登録項目、登録書類は「(参考資料) 容量市場メインオークション募集要綱 (対象実需給年度：2028年度)」を参照。

※業務の実施にあたっては、最新の「容量市場メインオークション募集要綱」に準拠するものとする。

③ 追加オークション業務

追加オークションへの参加登録にあたり、参加登録申請者がシステムに登録した情報の登録、変更、取消申込の審査に関する補助業務。具体的な登録情報、登録項目、登録書類は「(参考資料) 容量市場追加オークション募集要綱 (対象実需給年度：2025 年度)」を参照。

※業務の実施にあたっては、最新の「容量市場追加オークション募集要綱」に準拠するものとする。

④ 長期脱炭素電源オークション業務

長期脱炭素電源オークションへの参加登録にあたり、参加登録申請者がシステムに登録した情報の登録、変更、取消申込の審査、証憑や提出書類の受領・契約管理に関する補助業務。具体的な登録情報、登録項目、登録書類は「(参考資料) 長期脱炭素電源オークション募集要綱 (応札年度：2024 年度)」を参照。

※業務の実施にあたっては、最新の「長期脱炭素電源オークション募集要綱」に準拠するものとする。

⑤ 容量停止計画調整補助業務

電源の定期補修・中間補修等の容量停止計画に関して、実需給年度の2年前に実施する調整業務における補助業務。

⑥ 通年で生じる補助業務

通年で生じる業務、および容量市場に関わる問合せ対応に関する補助業務。

これまでに開催した各オークションで登録された事業者情報、電源等情報、期待容量の変更申込の審査に関する補助業務を含む。

⑦ 業務改善補助業務

委託業務の実施結果を踏まえた、業務改善検討やマニュアル等の業務関連資料の更新。

(2) 具体的な業務委託内容

① 委託対象とする各補助業務に係る構築業務

ア. オペレーター向けマニュアル等の作成

- ・作業マニュアル、トークスクリプト、FAQ 等の作成

イ. 環境構築

- ・オペレーターの採用・研修
- ・外部委託拠点の手配 (PC および什器等を含む)、インターネット通信、電話等の環境整備等
- ・広域機関とのデータファイル共有の環境等 (セキュリティに配慮すること。なお、広域機関のセキュリティポリシーの関係から広域機関ネットワーク外部との VPN 接続を利用するサービスは不可)

## ② メインオークション業務

### ア. 参加登録補助業務

- ・ 電源等情報と期待容量の審査補助業務および広域機関への承認申請（承認申請時には受託者にてダブルチェック後に、広域機関に申請すること）
- ・ 登録内容に不備がある事業者への対応（架電・メール対応）
- ・ 参加登録に関わる問合せ対応（架電・メール対応）

### イ. 報告業務

- ・ 日次結果報告、月次結果報告およびメインオークション業務総括報告書作成
- ・ 日次結果報告、月次結果報告については、処理件数、処理時間、参加登録申請者からの申出内容および広域機関への登録内容の承認申請時における受託者のチェックリストを記載すること

## ③ 追加オークション業務

### ア. 参加登録補助業務

- ・ 期待容量の審査補助業務および広域機関への承認申請（承認申請時には受託者にてダブルチェック後に、広域機関に申請すること）
- ・ 登録内容に不備がある事業者への対応（架電・メール対応）
- ・ 参加登録に関わる問合せ対応（架電・メール対応）

### イ. 報告業務

- ・ 日次結果報告、月次結果報告および追加オークション業務総括報告書作成
- ・ 日次結果報告、月次結果報告については、処理件数、処理時間、参加登録申請者からの申出内容および広域機関への登録内容の承認申請時における受託者のチェックリストを記載すること

## ④ 長期脱炭素電源オークション業務

### ア. 参加登録補助業務

- ・ 電源等情報と期待容量の審査補助業務および広域機関への承認申請（承認申請時には受託者にてダブルチェック後に、広域機関に申請すること）
- ・ 登録内容に不備がある事業者への対応（架電・メール対応）
- ・ 参加登録に関わる問合せ対応（架電・メール対応）
- ・ 事業者からの証憑書類の提出および事業者との契約管理（応札業務、契約業務の登録内容に不備がある事業者への対応）に関する補助業務

### イ. 報告業務

- ・ 日次結果報告、月次結果報告および長期脱炭素電源オークション業務総括報告書作成
- ・ 日次結果報告、月次結果報告については、処理件数、処理時間、参加登録申請者からの申出内容および広域機関への登録内容の承認申請時における受託者のチェックリストを記載すること

## ⑤ 容量停止計画調整補助業務

- ・ 容量停止計画の調整期間中に事業者から提出された容量停止計画のダウンロードおよび調整結

果のアップロード、並びに容量停止計画調整に係る問合せ対応（架電・メール対応）

- ・容量停止計画の調整期間終了後に「容量停止計画の調整に応じることができない理由」の受付および内容の確認

#### ⑥ 通年で生じる補助業務

- ・通年で生じる事業者提出資料のやり取り・フォロー等の実施
- ・容量市場に関わる問合せ対応（オークションの参加登録期間外を含む）  
問合せ状況および回答履歴の管理、回答作成フォロー、回答の実施  
週次報告書作成
- ・これまでに開催した各オークションで登録された事業者情報、電源等情報、期待容量の変更申込の審査に関する補助業務（②、③、④の参加登録補助業務と同様）

#### ⑦ 業務改善補助業務

- ・委託業務の実施結果を踏まえた業務の改善点や効率化等の整理・提案
- ・業務マニュアル・内部マニュアル等の業務関連資料の更新

#### ※ 業務委託終了後の報告

- ・①～⑦の業務委託期間が終了した後、委託業務総括報告書を作成する。
- ・委託業務総括報告書は本業務の委託業務の総括および次年度に向けた改善提案を行うこと。

### 6. 委託に関して必要な要員想定

広域機関が本業務を委託するにあたり、想定している要員体制は以下のとおり。参考までに契約期間中各月の全体管理者、オペレーションリーダー、オペレーターの想定要員数（目安）を図2に記載する。

#### ・業務全体

全体管理者：1名

#### ・メインオークション業務

オペレーションリーダー：2名、オペレーター：18名

#### ・追加オークション業務

オペレーションリーダー：1名、オペレーター：9名

#### ・長期脱炭素電源オークション業務

オペレーションリーダー：2名、オペレーター：12名

#### ・容量停止計画調整業務および通年で生じる補助業務

オペレーションリーダー：1名、オペレーター：1名

#### ・年間を通した審査補助業務

オペレーションリーダー：1名、オペレーター：(5～7月) 3名、(5～7月以外) 2名

※ただし、事業者の希望により、本業務を確実に実行できる体制を別途試算の上、試算の根拠と合わせて提案することも可能とする。

※各オークションの開催スケジュールにより、各月の要員数が前後する場合がある。

※全体管理者1名は、原則交代不可とする。

※オペレーションリーダーは、各業務において兼任可とする。

委託期間:2025年3月～2026年2月		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
全体管理者		1名											
オペレーションリーダー		1名	1名	1名	1名	1名	2名	2名	2名	2名	2名	1名	1名
オペレーター	メインオークション業務						18名	18名					
	追加オークション業務※	9名	9名	9名									
	長期脱炭素電源オークション業務								12名	12名	12名		
	容量停止計画調整 および通年で生じる補助業務	1名	1名	1名	1名	1名	1名	1名	1名	1名	1名	1名	1名
	年間を通した審査補助業務		2名	3名	3名	3名	2名	2名	2名	2名	2名	2名	2名
	<b>オペレーター合計</b>	<b>10名</b>	<b>12名</b>	<b>13名</b>	<b>4名</b>	<b>4名</b>	<b>21名</b>	<b>21名</b>	<b>15名</b>	<b>15名</b>	<b>15名</b>	<b>3名</b>	<b>3名</b>

※追加オークション関連の審査は3月中旬～5月中旬

図2（参考）各月の想定要員数（目安）

## 7. 容量市場システム稼働時間および問合せ窓口稼働時間

### (1) 容量市場システム稼働時間

9:00～18:00（但し土日、祝日を除く）

### (2) 問合せ窓口稼働時間

9:00～17:00（但し土日、祝日を除く）

## 8. 作業実施場所

以下条件を満たす作業実施場所を受託者が用意すること。

また、作業実施場所が東京から遠隔地（日本国内に限定する）となる場合には、受託者と広域機関が円滑にコミュニケーションできる取り組み（全体管理者の東京常駐、TV会議システム等）を用意すること。

- ・執務スペースの情報セキュリティ体制（監視カメラ設置、入退室に関わるICカード・生体認証等のセキュリティ）を構築すること
- ・執務スペースは、専用場所とすること（パーティション等の仕切りによる場所は、不可）・広域機関から求められた場合には、受託者以外に、広域機関の職員も入室可能とすること

## 9. 再委託

委託業務の全部又は一部を第三者に再委託する場合は、その業務の範囲、相手方を書面で通知し、広域機関の事前の承諾を得ること。

## 10. 秘密情報の保護

本委託業務に関連して開示する機関の秘密情報の適正な情報管理を維持するため、下記の点に留意し、情報セキュリティを確保すること。

- ・委託業務の実施に関して知り得た相手方の情報（以下「秘密情報」という）を秘密として保持し、これを広域機関の書面による事前の承諾なく第三者に開示・漏洩してはならない。
- ・委託業務遂行の目的以外で秘密情報を使用してはならない。

- ・受託者は落札通知後、速やかに情報セキュリティ体制図と重大インシデント発生時の連絡体制を広域機関に送付すること。
- ・受託者は容量市場参加登録に関わる運營業務開始前に、全体管理者、オペレーションリーダー、オペレーター、問合せ対応者に対し情報セキュリティ、個人情報保護の研修を実施すること。
- ・本委託業務の終了後、開示を受けた秘密情報（複製物を含む。）を広域機関の選択に従い返還、または破棄すること。
- ・委託業務の全部又は一部を他の者に再委託し、再委託先に秘密情報を開示することとなる場合は、あらかじめ書面をもって本機関に届け出た上で、再委託先にも以上と同様の制限を課して契約すること。

#### 1 1. サプライチェーンリスク対策

- ・本委託業務の契約に先立ち、事前に、受注者の資本関係・役員その他社の役職との兼任に関する情報、委託業務の実施場所、委託業務従事者の所属・専門性（情報セキュリティに係る資格・研修実績等）・実績及び国籍に関する情報を広域機関に書面にて報告すること。ただし、委託業務従事者に関する情報は、個人単位（名指し）である必要はない。
- ・委託業務の全部又は一部を他の者に再委託する場合、再委託先に係る上記と同様の情報を広域機関に書面にて報告すること。

#### 1 2. 業務遂行上の留意事項

- ・作業実施場所における通信環境等は受託者にて準備すること。
- ・受託者は、やむを得ず全体管理者、オペレーションリーダー、オペレーター、問合せ対応者を交替させる場合、事前に広域機関に報告の上、交代前要員と同等の資格および経験等を保有する要員を配置すること。また、要員の交替にあたっては、業務の品質が低下しないよう引継ぎ等を徹底すること。

#### 1 3. 納入物

ワードなど編集可能なファイル形式およびPDFファイル形式で作成し、電子メールにて提出するものとする。

- ・研修カリキュラム
- ・作業マニュアル
- ・トークスクリプト
- ・FAQ
- ・問合せ対応履歴
- ・日次結果報告、月次結果報告
  - ※メインオークション業務および追加オークション業務期間中に提出
- ・メインオークション業務総括報告書
  - ※メインオークション業務終了後1か月以内に提出することとする。
- ・追加オークション業務総括報告書
  - ※追加オークション業務終了後1か月以内に提出することとする。
- ・長期脱炭素電源オークション業務総括報告書

※長期脱炭素電源オークション業務終了後、委託業務総括報告書と合わせて提出することとする。

- ・週次報告（問合せ対応報告）

※問合せ対応実施中、1～2週に1回程度の頻度で実施することとする。

- ・委託業務総括報告書

※委託期間終了後、2026年3月10日までに提出することとする。

#### 1.4. 委託期間（※1）

開始期日：2025年3月

完了期日：2026年2月

※1 運營業務の実施スケジュールが確定次第、速やかに連絡を実施する。

（入札参加者は技術審査のプレゼンテーションにて、メインオークション業務、および長期脱炭素電源オークション業務の開始日の何か月前までのスケジュール確定が必要かを広域機関に伝えるものとする）

#### 1.5. 契約期間

契約締結日から2026年2月28日まで。

#### 1.6. 検収条件

すべての納入物の検査合格（本業務委託の内容に適合すると判断された場合）をもって検収とする。

#### 1.7. 支払条件

検収後、受託者からの請求にもとづいて行う。請求書受領日の翌月末までに支払うものとする。

#### 1.8. 特記事項

本仕様書に記載のない事項および疑義については、広域機関と協議のうえ決定することとする。

以上